

対象とする9公園の場所と写真



ワークショップスケジュールと次回予告

1	公園の現状を理解する 6月5日 10:00~	済
2	コンセプト仮案を検討する 9月11日 10:00~	済
3	公園リニューアル計画を検討する 10月16日 10:00~	
4	公園リニューアル整備案を検討する 12月11日 10:00~ (予定)	
5	これまでのまとめと今後の進め方 (未定)	

第3回ワークショップ
日付：10月16日 日曜日
時間：10:00開始
(2時間程度)

場所：ふれあいセンター2F

第3回では、公園全体のコンセプト案の決定や各公園の整備方針の検討などをおこなう予定です。参加される方は下記の連絡先にお問い合わせください。

第2回は、33名の方々が参加されました！
第3回からの参加も歓迎します。
一緒に公園リニューアルを考えましょう！

ワークショップへのお問い合わせ先：長崎市役所 中央総合事務所 地域整備1課
 TEL：095-829-1164 FAX：095-829-1165
 担当：嘉松・三浦

横尾地区公園リニューアル 第2号 ワークショップNEWS

令和4年 10月発行

横尾地区の公園では、施設の老朽化や少子高齢化により、住民の皆様のニーズに施設の機能があまり適さない状況などが見られます。特に同地区では、よく使われる公園と使われない公園が見られます。そこで皆様がこれまで以上に公園を利用いただくために、長崎市は同地区の9公園の機能や設備をリニューアルすることを計画しております。ワークショップでは、横尾地区の将来像に基づく今後の公園の使い方について考えていきましょう。

公園全体のコンセプト仮案について話し合いました！

まず、ファシリテーターから、前回の振り返りや本日の進め方などについて説明がおこなわれました。次に、参加者間で「将来どんな公園にしたいですか？」という設問に対して意見を出し合いました。その後、長崎大学から他都市のコンセプト案作成の事例が紹介されました。その内容や前半の意見を基に、横尾地区の公園全体のコンセプト仮案を考え、参加者で発表・共有しました。第2回の結果概要は裏面をご覧ください。



ワークの様子



発表の様子



冊子掲示の様子

小中学校のワークショップの内容をまとめた冊子を作りました。横尾地区ふれあいセンターに掲示しておりますのでぜひご覧ください。(左写真)

コンセプトとは：計画、設計を進めるうえでの指針となるものです。この指針を基に、地域の皆様とともに住みやすい横尾地区を考えてまいります。また、地域らしさを活かした言葉や抽象度を高くすることもコンセプトづくりにおいて重要なポイントとなります。下に各班で出たコンセプト仮案を示しております。

■自然・憩い
 ・憩える場所づくり
 ・誰もが立ち寄りたくなる魅力ある公園
 ・安全・安心～健康促進～
 ～自然との融合～なごみの場

■公園の役割分担
 ・それぞれの公園で機能の異なる公園づくり
 ・公園ごとの役割を持たせる
 ・各世代に合った特色を持った公園
 ・公園ごとの特徴を活かした、年代ごとに差別化

■多世代交流
 ・幼児から高齢者まで、広い世代で使える、楽しめる集える公園
 ・大人と子供が集える公園(広場)
 ・多世代でつかえる遊具づくり
 ・人と人のつながる公園づくり
 ・子供から大人までの健康促進

■安全・防災
 ・地域で見守り、育てる安心・安全な公園
 ・管理しやすい災害に強い横尾
 ・子供から大人まで安心・見渡しの良い公園に

話し合いの概要（各班の意見とコンセプト仮案）

この表の見方について
参加者から頂いた意見を事務局側で整理しました。まず、意見の項目を太文字で記し、代表的なものを3つ程記入しております（黄色部分）。次に、各班のコンセプト仮案を太文字で記入しております（青色部分）。

話し合いの要点 「見通し良くする」、「子供が安全に遊ばせられる」など安全・安心の意見が全ての班で見られました。次に、「老人と子供が触れ合える」の多世代交流の意見や「ベンチを増やす」など設備の意見も見られました。
各班から合計15件の仮案が出されました。「誰もが立ち寄れる」「子供から大人まで～」といった多世代交流に関する仮案が最多の8件確認されました。自然や公園の役割分担の仮案も多く確認されました。

防災 - 防砂機能がある - WIFI飛んでいる - 駐車場が欲しい	景観 - 子どもと共に花植えできる - 樹木が剪定され雑然としている	管理しやすい - 草刈りできる - ウォーターフロントが欲しい - 公園によって管理する代を決める
子どもの安全 - どこでも目が届く - 子どもを安全に遊ばせられる - 見通しが良い	健康 - 健康遊具増やす - 体が不自由でも入りやすい - 運動できる	遊具 - 遊具増やす - アスレチック遊具ほしい
・管理しやすい、災害に強い横尾 ・子供から大人までの健康促進 ・子供から大人まで安心・見渡しの良い公園に		

ニーズ対応 - ゲームできる - WIFI設置する - 動物と遊べる	役割分担 - 各世代が楽しめる - 幼児用遊具 - 老人と子どもが触れ合える	なごみ集い - 飲食しやすい - カフェがある - コーヒー飲みながら休憩できる
自然豊かな - 浅瀬の川ほしい - 水遊びできる - 緑豊かに	健康促進 - ボール遊びできる - ボルダリング	安心・安全 - 管理が楽 - 雑草が少ない - 虫が少ない
・各世代に合った特色を持った公園 ・安全・安心～健康促進～自然との融合～なごみの場		

維持管理 - 土を入れ変える - 水はけ良くする - 雑草が少ない	自然 - 芝生化 - 雑草が少ない - 根っこが出てつまずかない	安全 - 見通しが良い - 見守れるベンチ - 幼児にとって安全な遊具
遊具 - きれいな砂場 - ベンチ増やす - ジャングルジムが欲しい	集まる - 皆が集まる - 適切なイベント回数	アクセスの良さ 駐車場のある公園
・多世代でつかえる遊具づくり ・それぞれの公園で機能の異なる公園づくり ・人と人のつながる公園づくり ・憩える場所づくり		

自然の魅力 - 昆虫採集できる - 四季感じられる - 木登りできる - 木の実を拾える	安全面 - トイレがキレイ - 車いすを利用できる - 子どもが安全に遊べる	設備 - 駐車場がある - 時計台がある - 年代に応じて遊べる
居心地の良さ - 日影がある - 木陰で覆われる	その他 自転車・三輪車が使える	
・誰もが立ち寄りたくなる魅力ある公園		

公園の使い方 - 適度な木陰をつくる - ウォーキングロードほしい - 雑草が生えない	安全・維持管理 - 地面のデコボコなくす - 段差がない - 維持に手間がかからない	公園の役割 - 遊ぶ広場の整備 - 小学生だけで遊べる - 利用価値なければ廃止する
各世代が使える - 大人が楽しめる - トイレがある - 子どもがボール遊びできる		
・公園ごとの役割を持たせる ・大人と子供が集える公園（広場）		

維持管理 - 除草剤使わない - 排水対策 - 金がかからない	自然 - 植物採取できる - 昆虫採集できる	安全 - 安心安全の公園 - 幼児と小中学生が使い分けれる - 出入りしやすい
設備 - きれいなトイレ - ベンチ増やす - ジャングルジムが欲しい	スポーツ - バスケ・テニスできる - 球技のフェンス - ゴールほしい	美しさ - ごみのない公園 - 大人・子どもの共育
・地域で見守り、育てる安心・安全な公園		

行きたくなる - 談笑できる - 高齢者が話せる - 誰かがいる安心感を得られる	特性のある公園 - 幼児が遊ぶ遊具 - 高齢者の方も楽しく過ごせる - 誰もが使いやすい	安全面 - 子どもが安心して遊べる - 石ころの除去作業
利便性 - ベンチ数増やす - 清潔さを保つ - トイレ・遊具充実		
・幼児から高齢者まで、広い世代で使える、楽しめる集える公園		

安心・安全 - 不審者を排除する - 器具の安全性確保 - 車いすが入れるようにする	世代交代 - 子育て世代の交流 - 見守りする人がいる - 家族連れで行きやすい	9公園を分ける - 健康アプリと連動させる - 公園紹介で認知度あげる
人と人のつながり - ラジオ体操実施 - トイレがキレイ - 公園を中心に仲間が集う	公園ごとの差別化 - 山の木公園は管理大変 - 公園によって違う遊具の設置	
・公園ごとの特徴を活かした、年代ごとに差別化		